

Press Release

報道関係者各位

平成21年3月10日

株式会社ユビテック

(大証HC 6662)

**IPA、「自動車と情報家電の組込みシステムのセキュリティに関する調査報告書」を一般公開  
～ユビテックがセキュリティ課題調査に協力～**

ユビキタスプラットフォーム事業の創生を目指す株式会社ユビテック（東京都品川区、代表取締役社長：荻野 司、以下「ユビテック」）は、独立行政法人 情報処理推進機構（東京都文京区、理事長 西垣 浩司、以下IPA）より一般公開された「自動車と情報家電の組込みシステムのセキュリティに関する調査報告書」の作成に協力しました。本調査報告書は、IPAのホームページにて詳細をご覧になることができます。

(<http://www.ipa.go.jp/security/fy20/reports/embedded/index.html>)

本調査報告書は、平成20年1月29日に発表した「複数の組込みシステムの組み合わせに関するセキュリティ調査報告書」\*1に引き続き公開されたもので、IPAが取り組んでいる組込みシステムの情報セキュリティ対策推進の一環として行われたものです。

現在ネットワークを介して得られる情報を活用したサービスが広がり、従来から脅威であった悪意ある第三者による不正改造や持ち出しなどの情報漏えいのリスクに加え、不正アクセスや不正侵入などネットワーク経由の脅威についても考慮する必要性がでてきました。そこで、IPAでは今後ネットワークを活用し様々な機能やサービスの開発・利用拡大が予測される自動車と情報家電に焦点をあてたセキュリティに関する課題調査及び研究を実施し、課題の明確化と対策を検討することとなりました。本検討はセキュリティ対策実施時期として、地上デジタル放送対応テレビの普及が進み、高度な情報通信技術を有する自動車や車載機器の登場が予測される2011年を目標としています。なお、今回IPAが行った調査研究のポイントは以下の通りです。

- ・単体機能からネットワーク連携機能に至るまでのサービス全体像の調査
- ・セキュリティ脅威の分析と攻撃パターンの整理
- ・セキュリティ対策を適用させる各分野の特色の明確化  
(利用者、利用目的、利用場所、法的環境、保険など)
- ・各情報家電や自動車のセキュリティ対策の方向性と達成目標時期の提言

IPAはこれらを検討するため、自動車に係わる有識者による研究会（「自動車の組込みセキュリティに関する研究会」、委員長：高田 広章 名古屋大学大学院 教授）と情報家電に係わる有識者による研究会（「情報家電の組込みセキュリティに関する研究会」、委員長：松本 勉 横浜国立大学大学院 教授）を設置しました。そしてユビテックも事務局として今まで培ってきたネットワークに関する経験や知識\*2を活用し本調査研究を支援しました。

引き続きユビテックでは、ユビキタス社会において情報セキュリティへの対応が不可欠であると考え、安全・安心に利用できるよう研究・開発をすすめてまいります。そして研究成果を活用した製品展開を進めてまいります。

\*1：IPAが複数の組込みシステムのセキュリティ向上に関する調査報告書を一般公開～ユビテックも調査研究に協力～<http://www.ubiteq.co.jp/news/pdf/20080129-ipa2.pdf>

\*2: 具体例として、ホームランドセキュリティに関する取り組みやバイオメトリクスに関するホワイトペーパーの公表、各種セキュリティに関する報告書があげられます。詳細は以下URLをご参照下さい。

- Homeland Securityへの取り組み ～日本政府の取るべき戦略と民間セクターの役割～  
(<http://labs.ubiteq.co.jp/ja/activities/report/homelandsecurity>)
- 応用事例からみたバイオメトリクス認証のあり方 ～進むATMへの普及とその将来像～  
(<http://labs.ubiteq.co.jp/img/5/20070423155229.pdf>)
- IPAがSIPのセキュリティ向上に関する調査報告を一般公開  
(<http://www.ubiteq.co.jp/news/pdf/20071213-ipa-sip-releaseubi.pdf>)

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課  
電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561

以上